

□ 要請番号 (JL63018A11)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	G158 理科教育		グループ型	交替3代目	2年	・2018/3 ・2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・人間開発省

2) 配属機関名 (日本語)

ジョン・イッサ中等教育学校

3) 任地 (ガザ州マシア) JICA事務所の所在地 (マプト)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で 約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ジョン・イッサ中等教育学校は、2010年に設立された中等教育学校である。同校は、午前・午後・夜間の3部制の授業シフトを組んでおり、8学年から12学年の学生約4,300名が在籍している。同校には事務室、職員室などの管理棟と教室棟(13教室、理科実験室等)がある。校庭には、バスケットゴール、サッカーゴールもあり課外活動も積極的に取り組んでいる。また、当要請の前任者となる2016年度3次隊のJICAボランティア(理科教育)が活動中である。この他、任地が所在するガザ州内の中等教育学校8校に、数学教師隊員、理科教師隊員が派遣されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

モザンビークでは、初等教育(1学年～7学年)の卒業生増加に伴い、中等教育(8学年～12学年)への就学率も年々、増加傾向にある。しかし、その増加に対応するため急速に教員数を増やした結果、教員数は充足しているが、学期内でも先生が転任するなど、まだまだ不安定な状況に加え、昨今の緊縮財政からも新たな教員配置が望めない状況にある。また、現在活動中の理科隊員は化学の授業を担当していて、ようやく実験室が利用され始めているが、今後とも有効利用への活動が期待されている。今回の要請は物理科目の授業実施と、未だ使用されていない物理実験室の有効利用、学生に対する試験対策の指導が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 生徒主体の物理の授業を行う。(担当学年、授業数に関しては、赴任後、配属先と協議し、決定する)
- 生徒に対して試験対策や補習授業を実施する。
- 試験監督の担当、および、採点、成績管理を支援する。
- グループ派遣の他隊員と協働で地域内におけるキャラバンやセミナーを実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

動力計、電圧計、サーモメーター、気圧計、クロノメーター、磁気キットなど

4) 配属先同僚及び活動対象者

校長:50歳 男性
物理教員:2名
教職員数:94名
生徒数:4,300名

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： (大卒) 理系 備考：配属先教員資格要件のため

[性別]： () 備考：

[経験]： () 備考：

[参考情報]：

- ・薬品や器具の知識、実験の経験と知識

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (サバナ気候) 気温： (10～40℃位)

[電気]： (不安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (不安定)

【特記事項】